

総合科学系セミナー

持続可能な社会の実現に向けて 国際社会における取組課題を中心に

国連大学 サステナビリティ高等研究所
所長 竹本 和彦

総合科学系長 大嶋 俊一郎

この度 総合科学系では、国連大学サステナビリティ高等研究所の竹本所長をお招きして、**国際社会における持続可能な社会の実現に向けた取組み**についてご講演頂くことになりました。

総合科学系は、4つの部門（複合領域科学、生命環境医学、地域協働教育学、黒潮圏科学）から組織されており「**全てのものはつながっている**」という視点のもと、「**持続可能性**」、「**共生**」を共通の概念として研究分野の大きく異なる教員が共同で研究・教育を行うことで新しい価値を生み出し続け、社会貢献して行ければと考えております。

今回のセミナーは、今後この活動をさらに力強く推し進めて行くきっかけになればという願いから企画させて頂きました。折角の機会でございますので、是非とも多くの教員の方々や学生諸氏にご参加頂ければと思っております。

本講演においては、持続可能な社会実現に向け、高等教育・研究機関としての大学が果たすべき役割を視野に入れつつ、持続可能性に関する世界的議論の動向及び国際社会における取組状況についての最新情報を共有するとともに、国連大学がこうした国際社会が直面する政策課題の解決にどのように貢献していこうとしているのかなどについて論ずる。

セミナー開催詳細

開催日時: 2015年3月6日 午後3時30分～5時30分

場 所: 朝倉キャンパス
人文学部棟5階 第1会議室

お問い合わせ: 物部総務課総務係
TEL 088-864-5114



講師紹介



国連大学
サステナビリティ高等研究所
所長 竹本 和彦

環境省 地球環境審議官、
OECD環境政策委員会副議長
(2004-2007年)、第18回国連
持続可能開発委員会(CSD18)
共同議長(2010年)、生物多様
性条約第10回締約国会議
(CBD/COP10)の議長代行
(2010年)、国際応用システム
分析研究所(IIASA)理事(2011
年より)などを歴任。
2014年1月、国連大学サステ
ナビリティ高等研究所の初代
所長として就任